

安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
ご注意： 感電の危険を避けるため、本装置の電源コネクター部分を雨や水分にさらさないでください。 必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ（修理）に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。

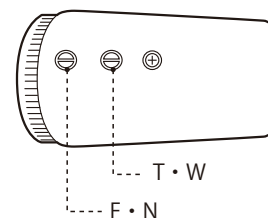


- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください。*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。（操作の温度範囲0℃~40℃）。
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしないでください。コードが傷ついて火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。）
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

PC動作環境

電源 POE 又は DC12V
視聴・操作の推奨ブラウザ GoogleChrome

ピント調整



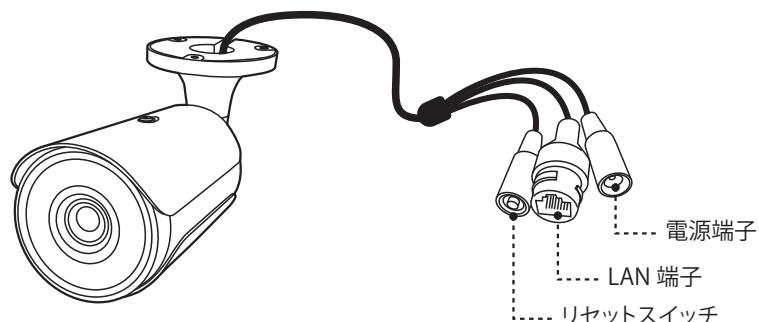
F・N：ピント調整（レンズ側）

T・W：ズーム調整（基台側）

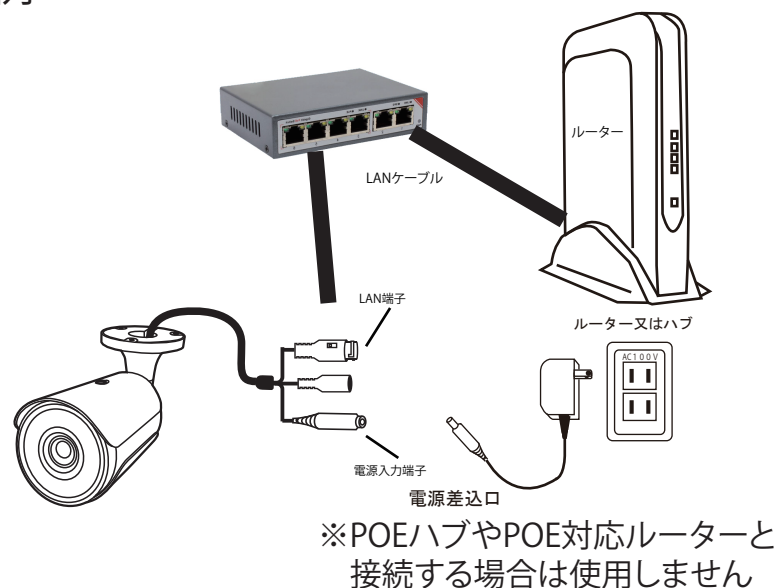
※注意※

- 調整ネジトリマーは、ゆっくりと回してください。
両端に回し切ると固くて回らなくなりますが、無理に回すとギアが壊れて調整が効かなくなりますのでご注意ください。

各部名称



接続例



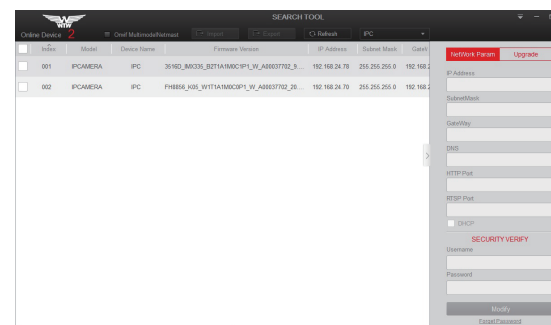
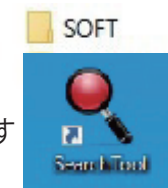
PCにソフトをダウンロードする
カメラの配線を完了してください
カメラと同じルーターにパソコンを接続してください
パソコンでブラウザを開いてください



YAHOOやGOOGLEが開いた画面の左上（アドレスバー）に下記のソフトダウンロード用のアドレスを入力してください

<https://www.wtw.jp/ccd/download/software/searchtool.zip>

ダウンロードしたファイルを解凍してください
解凍したフォルダー内にSOFTがあります
SOFTフォルダーを開くと WTW-SerachToolファイルがあります
WTW-SerachToolをインストールしてください



[WTW-SerachTool.exe]をダブルクリックし、上記の画面が出れば起動完了です

カメラ設定は[Refresh]を押した後に、IPアドレスをダブルクリックし、ブラウザでログイン後に行ってください。

カメラの初期ログイン設定は
ユーザーID: admin
パスワード: admin となっております。